

令和3年度、由布市では3つの柱を中心とした人材育成教育に取り組みました。その取組内容を紹介いたします。

1. 校種間連携

【保・幼・小・こども園連携の取組】

7月、保・幼・小・こども園の連携協議会を開催し互いに連携しながら小1プロブレム解消、円滑な小学校生活のスタートを目指して取り組む内容について協議しました。



【小中連携の取組】

小学校6年生が不安なく中学校へ入学できるよう、中学生が小学生の質問に答えたり、中学校生活の流れをDVDにまとめて紹介したりして、コロナ禍でも小中学生がつながりあえる取組を実施しました。

また、小学生が入学後、スムーズに中学校生活が送れるように近隣の小中学校教員の情報交換会も実施しました。

【連携型中高一貫教育の取組】

7月、10月に中高合同生徒会役員会議を開催しました。生徒会活動の実践報告をすることで、他校の良さを自校の取組につなげることができました。また、中高合同で由布市のためにできることを協議し、11月に中高合同ボランティア清掃を行いました。来年度は、由布市内の企業や地域で働く農業従事者への訪問取材を企画しています。



【乗り入れ授業の取組】

連携型中高一貫教育では、その他に中学校3年生への乗り入れ授業を実施しています。乗り入れ授業とは由布高校の数学科と英語科の先生方が、毎週1回各中学校を訪問して、3年生の授業を中学校の先生と一緒にする授業のことです。中高2人の先生で授業を行うことができるので、個に応じた指導も充実し生徒の満足度も高いです。



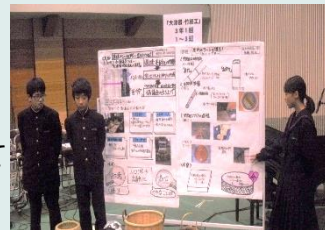
また、由布高校へ進学した生徒にとっては、中学生の時に指導してくれた先生が高校にいることで安心感にもつながっています。

2. 情報発信力

【由布学の取組】

由布市のひと・こと・ものを題材に、ふるさとと自分の未来について考える「由布学」を幼、小、中、由布高校で行っています。今年度からは、由布学を通して学んだことを、由布学チャンネルを活用して配信し、情報発信力の育成も目指しています。

※各校の取組動画は由布市報を通じて紹介していきます。(例、塚原小の取組。QRコードから視聴してください)



【GIGAスクール構想による一人一台タブレットの活用】

由布市内の小・中学校では、情報手段を適切に活用した学習活動の充実を図るために、昨年1人1台タブレット端末の配布とネットワーク環境整備を行いました。今年は、タブレットに慣れることを目的に写真に撮ってまとめたり、インターネットを使って調べたりする学習から始めました。

互いの考えの交流や各自の発表の場面でも活用し、学びの深まりを目指した取組も行うことができます。

1月からはAIDリルを取り入れて、授業だけでなく持ち帰って家庭学習にも現在使用しています。今後も、各学校では子どもたちの学びを止めないためにタブレットを効果的に活用していきます。



令和3年度、由布市では3つの柱を中心とした人材育成教育に取り組みました。その取組内容を紹介します。

3. 英語力の育成

【小学校外国語教育の取組】

<由布院小学校(英語教育推進指定校)>

主体的にコミュニケーションを図ろうとする子どもの育成を目指し、伝え合う場を毎時間の授業に設定するなど、工夫しながら外国語の授業を実施しています。11月、公開研究発表会を開催し、由布市内の各学校に授業モデルの提示を行うことができました。



【中学校英語教育の取組】

<挾間中学校(英語教育推進指定校)>

学習指導要領に沿った4技能統合型の授業を展開し、市内英語科教員へ授業モデルを提示しています。そして、「ふるさと由布市に誇りをもち、多様な文化をもつ人々と英語を使って考えや気持ちを伝え合える生徒」の育成を目指します。



【中学校英語検定試験への挑戦】

10月、由布市内の中学校3年生268人が英語検定試験に挑戦しました。英語学習に興味を持ち外部検定試験等に積極的にチャレンジし、主体的に学び続ける生徒の育成を目指します。

※中3生の英検受験料は由布市が補助しています。



【由布高校での取組】

由布高校観光コースでは、韓国語・中国語の授業を行っています。英検をはじめ韓国語や中国語検定試験にも挑戦しています。由布高校振興大会や観光コース発表会で授業で身につけた語学力の成果発表会も実施できました。

※由布高校3年生の検定受験料も由布市が補助しています。



その他

【由布高校生による出前授業の取組】

今年取り組んだことは、ドローンプログラミング教室です。高校で学んだプログラミング教育について、ドローンを使いながら小学生に教える授業を行いました。参加した小学生からは、「プログラムされた通りにドローンが動いたのでびっくりした」「高校生が優しく教えてくれたのでとても分かりやすくて楽しめた」との感想が寄せられました。また高校生も、「教えることの大変さを感じた」「教える体験は今後の学びにつながります」と充実した様子でした。



【由布高校振興大会】

令和2年度から、「由布高校の学びの様子や取組を中学生に伝えたい。知ってもらいたい。」という由布高校生の願いを受け、対象を中学校2年生に変更して開催しています。

当日は、書道パフォーマンスや吹奏楽部による演奏。地球環境問題や由布院の観光について携帯アプリを活用しながら考えていく進学コースの取組について紹介されました。発表の多くが中学校では学習できない内容ばかりのため、興味を抱き、熱心に発表を聞いている中学生がたくさんいました。後半は、普段の練習の様子を動画にまとめた部活動紹介やお薦めの本を紹介するビブリオバトル。そして郷土芸能部による神楽の勇壮な演舞で会が締めくくられました。由布高校生の熱い思いが由布市内の中学生に伝わる素晴らしい一日となりました。



【来年度前期の行事予定(連携型中高一貫教育関係)】

4/4	中高一貫教育説明会	5/31	生徒会担当者会
4/18,8/1	乗り入れ授業担当者会	6/22,8/1	合同生徒会
4/25,8/5	運営協議会	7/15	振興協議会
5/9	進路指導担当者会	8/19,8/23	合同生徒会活動日
5/17,9/15	由布学担当者会	8/22	推進委員会